

Vol.2
**ECOさんが
 帰る場所**
 HOME GROUND of
 ECO-LIFE

住むと元気になれる家。



今回は、「家が人生を変えちゃった!」というお話です。



ご自身の健康ケアが高じて、ヒーリングがお仕事になった由香さん。「仕事場にするつもりはなく建てた家ですが、お客様も、気持ちいい!って言ってくださるんですよ」



階間を見下ろすロフトは、秘密の隠れ家みたい。



この中に、変化に富んだ7フロアが。



狭い木製ベランダは、子どもたち一番のお気に入り。お部屋は、お部屋の部屋、書斎、おばあちゃんの部屋、リビングなどが短い階段でつながっている。



広い木製ベランダは、子どもたち一番のお気に入り。



居間の上のロフトはヒーリングルーム。由香さんの仕事部屋です。

宇山由香さん (写真右)

海外出張が多い旦那様に代わって、階下に住む母上とともに一家を守る、明るくオチャメなお母さん。

宇山大河くん (写真左)

今はアトピーも消えて元気いっぱい! 2歳の妹、乃愛(のあ)ちゃんの、心優しいお兄ちゃん。

建てるものは、
食べもの以上!?

私たち取材陣をにこやかに出迎えてくださった、ツルビカ美肌の元氣ママ、由香さん。でも、この家を建てる5年前は、アトピーや化学物質過敏症で、見るからにヒドイ状態だったそうです。

「転機は、第二子の出産後でした。息子も人相がわからないくらい、重度のアトピーだったので、検査のため病院に行きました。すると、私の顔を見た医師に『まずお母さんが検査してください!』って言われて……。検査の結果、ガンになってもおかしくないほど重度の化学物質過敏症と診断され、もうこれは根本的に取り組むしかないな、と」

それまでのアトピーライフで化学薬剤の限界と副作用の恐ろしさに気づいていた由香さんは、根本的な治療を決意。

「食生活にも気をつけていましたが、いちばん重要な基本は、毎瞬呼吸している空気。たとえ食べものを変えても、住環境に問題があれば、根本的な改善にはならないと気づいたんです」。

体はちゃんと知っている。

理解あるタンナ様の協力のもと、ついに、体にいい家づくりがスタート。

「一般住宅のモデルハウスは化学物質臭がひどく、過敏症についての理解もないし、本当にキツかった。でも、西條さんの

モデルハウスは気持ちよく呼吸でき、ここに頼むしかない!と即決しました。出逢えて本当によかった。建てて5年ですが、この家の全部が大好きです!」

床や天井や作り付けの家具に使われている無垢材の柔らかな感触。お友達とワイワイ塗ったという、ホタテ入り漆喰壁の優しい質感。目にも心地よい自然の木目の、いい香り……。そんな二つ三つの気持ちよさや喜びが、由香さんと大河くんの心身に日々染み込んで、自然治癒力をよみがえらせてくれたのでしょう。

ある日突然、誰もがなる可能性のある、化学物質過敏症。由香さんの体験談を、胸に刻んでおきたいものです。

この記事の続きは、HPでお楽しみください。
<http://www.saijiodo.com>



1日に吸う空気は、約20kg!
 あるデータによると、成人が1回の呼吸で吸う空気量は約0.5ℓ。1分間に20回呼吸すると、1日約15000ℓ=20kgとなり、これを飲食物と比べると、約8:2の割合で空気が多い計算になります。室内の空気もオーガニックが一番。建材や家具の素材で、空気は変わります。
 エコデザイナー 西條 正幸

BiO+
 〓バイオプラス西條デザイン
 ©企画・設計 有限会社バイオプラス西條デザイン
 本社:〒002-8081 札幌市北区百合が原4丁目8-1
 Tel.011-774-8599 Fax.011-774-8581